

令和5年度よこすか環境教室(環境教育指導者等派遣事業)テーマ一覧(小学生)

1. 水環境

番号	テ マ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象学年	授業時間	授業形式	授業ができる目安(最大人数)	必要物品	備考
1-1	海っていいな	海が見えるところでじっと海を見る	人が抱く感想の違いを知る	林 但	3・4・5・6	45分	2・3・4	40人		・プリントを用意して配付する
1-2	海と私たちの生活の関係	海が私たちの生活が、いろいろなところで強く関係していることを学ぶ。	海を含めた地球環境への親近感を高める。	市川 洋	3・4・5・6	45分	4	35人	プロジェクタ、スクリーン、模造紙、サインペン、付箋紙	

2. 身近な自然

番号	テ マ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象学年	授業時間	授業形式	授業ができる目安(最大人数)	必要物品	備考
2-1	学校ビオトープを学ぶ	○学校ビオトープを見直す ・ビオトープとは ・生物がすみやすい環境(座学と作業) ・みんなができること、やってほしいこと ・生き物、植物の観察	□気づき、観察 ・ビオトープの生き物、植物 ・命の大切さ □問題点を知る ・ビオトープの維持管理 ・外来種(外来生物)	遠田和雄 中村修二郎 小嶋 修一	4・5・6	座学45分 フィールド45分 座学とフィールド合わせて90分	1・2	35人	プロジェクター スクリーン よごれてよい服装 着替え	【対象】ビオトープのある学校 ビオトープは人が作った自然環境なので、維持管理が大切です。
2-2	みんなのトンボ池	トンボのすむ池の環境について、グループ等で討論を通して、自分とは違う観点で環境を見ているほかの人の意見を聞く	人間の土地利用が生き物の生息地に与える影響が検討できる	林 但	5・6	90分	2・4	40人	模造紙	
2-3	落ち葉のグラデーション	落ち葉を5枚拾い順番に並べてみる	「落ち葉」といってもいろいろな形や色があることを認識する	林 但	3・4・5	45分	2・3・4	40人	タコ糸、黒い紙、透明なテープ	
2-4	猿島って知ってる？	・エコミュージアム猿島について自然から歴史的文化遺産まで調べてみよう	・植物や生物の営みを知る ・歴史的文化遺産を知る	林 但	3・4・5・6	90分	2・3・4	40人	バインダー	・プリントを用意して配付する ・補助スタッフが必要
2-5	木の恩恵を再確認する(PLTプログラム) 水資源、生命の希少性(PWプログラム+)	・木に3回、乾杯しよう ・もし地球が○○だったら⇒(どのくらい地球はぬれているか、他)	⇒社会的、生態的、経済的に木の効果を分析する ⇒地球に飲料水はどのくらい有るか、生命のエリアは？	榎本 裕	3・4・5・6	45分	1・4	40人	模造紙、付箋数種類、マーカーセット、A4用紙数枚ずつ	補助者は児童10人に対して1人
2-6	津久井っていいね！	A自然体験 ・里山で自然に触れる Bパワーポイント ・ホテルについて ・湿地や田んぼがなぜ大事なの？	・五感で自然に触れる ・ホテルや水生生物が棲む環境について考える	津久井の自然を守る会	3・4・5・6	45分以上 内容によって90分	3	1クラス	Bパワーポイントの場合 PC、プロジェクター、スクリーン	【津久井5丁目】 (京急長沢駅下車徒歩15分) ≪谷戸に入る時の注意事項≫ ・服装は長靴長袖長ズボン ・担任の先生他、1名以上付き添い ・雨天や台風の直後の場合は実施できません。

☆ 授業形式は、(1:講義のみ 2:実習実験 3:野外活動 4:ワークショップ 5:その他)

番号	テーマ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象学年	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備考
2-7	日本の森林について考えよう ～森林を元気にするサイクル「植え る、育てる、使う」を学ぼう～	①世界と日本森林の現状 ②森林の守り方(間伐) ③木の利用法と加工の工夫 ④身近にある木製品を見つめる	② 日本の森の現状を知り、日本の森を元 気にするためには木の「手入れ(間伐)」や 「木を使うこと」が大切だということを体感 し、理解する ③ 普段の生活の中で日本の森のために できることを考え、実践するきっかけの場と する	株式会社 オカムラ	3・4・5	45分	1	1クラス	プロジェクター 事前宿題: 森のイメージを文 章や絵にしてみよう!	(評価:知識・技能)「持続可能な社会づく り」の担い手になるための「課題」人を取り 巻く環境に関する「への気づき」をねら いとします。 SDGsを授業に織り込むことが可能です。 (授業内容対応SDGs:12,13,14,15)
2-8	鷹取山で自然観察会	①五感を使って自然体験。クサギ、ヤブ ニッケイ、カラスザンショウなど匂いのある 葉っぱを噛むと苦いニガキを感じてもら う。 ②ピンゴ表を使って野草、昆虫などを発見 する。	・地元を自然を知り、興味・関心を持ってもら う。	鷹取山自然観 察会	3・4・5・6	90分	3	1～2クラス	バインダー	長袖長ズボン

3. 廃棄物

番号	テーマ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象学年	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備考
3-1	4年生のごみやリサイクル学習をは じめる前に	家庭からでるごみの分別がきちんとできて いるかなど実践、昔～最新のリサイクル方 法やデータを紹介するなど生徒に興味を 持たせる	ごみ問題に危機意識を持たせ、なぜごみ 分別・リサイクルを一生懸命行わなければ ならないのかを理解させ、自主的に実行す るようになる	奈良谷 裕昭	4	45分～90分	1・2・5	1クラスが良いが最大 2クラス(70人)まで	・パワーポイント (PC、プロジェクタ、スクリー ン) ・長テーブルまたは机5つ	事前に各生徒が自宅から排出される一 週間でのごみの種類などを簡単に観察し てくこと
3-2	海のごみ	・海辺のごみを拾う ・クラフトに活用	・海辺のごみの出所を知る ・クラフトの楽しさを知る	林 但	3・4・5・6	45分	2・4	40人	ひも、接着剤、模造紙など	補助スタッフが必要
3-3	不法投棄問題について考える	・通学路などのごみ拾い ・武山ハイキングコースの不法投棄現場 で、現状を見学 ・10年前の撤去状況とその後について	・身の回りのポイ捨てゴミ関心を持つ ・不法投棄をなくすには、どうすれば良い か	津久井の 自然を守る会	3・4・5・6	45分以上 内容によつ て90分	1・3	1クラス	・ごみ拾いの場合 ゴミ袋、トング、軍手	【武山ハイキングコース】 (京急長沢駅下車15分) ハイキングコースを歩く時は、長袖・長ズ ボン
3-4	教室の中の3つのRを考えよう ～毎日使っている机とイスの3Rを知 り、モノを大切にすることを育てよう～	①机とイスの原材料は何？ ②世界の資源について知る ③机とイスの作られ方を知る ④ものを大切に丁寧に掃除をしてみよう！ ⑤長く大切に使うために	① 毎日つかっている机・イスがどうやって 作られたのか、その環境負荷も含めて知る ② 毎日使っている様々な物が環境に配慮 して作られていることの理解を促す ③ 手入れをすることで気持ち良く使えるこ とを体感し、ものを大切に使うことの重要 性に気づく場とする	株式会社 オカムラ	3・4・5	45分	1・4	1クラス	・プロジェクター ・各自、水拭き用の不要に なった布 事前宿題: 机と椅子の原材 料について、大切に使ってい るものを発表	(評価:知識・技能)「持続可能な社会づく り」の担い手になるための「課題」人を取り 巻く環境に関する「への気づき」をねら いとします。 SDGsを授業に織り込むことが可能です。 (授業内容対応SDGs:12,13,14,15)

☆ 授業形式は、(1:講義のみ 2:実習実験 3:野外活動 4:ワークショップ 5:その他)

番号	テ ー マ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象学年	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備 考
3-5	海のプラスチックごみのこと	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちへの宿題として、身の回りのプラスチックの事を調べておいてもらう。特徴、長所、短所など。 以下についてプロジェクターを使って説明 ・再生されずに海ゴミとなった例 ・魚や亀などの海の生き物がエサと間違えて食べてしまう例 ・写真で横須賀の海岸のゴミ、国内の他の海岸の様子、ゴミが集まった太平洋の島など ・プラスチックゴミが海水の中の微量な有害物質を吸着し濃縮してしまう例、及びそれを回りまわって我々人間が食べてしまうことになるサイクルを示す。 授業の始めの掴みでは、風力発電機型でデモンストレーションをしたり、あらかじめ用意した牛乳パックで作ったトンボを飛ばしたりする予定。	海のプラスチックごみの現状を知ってもらい、リサイクルなど環境に対する関心意識の大切さ、SDGsの入口への理解を促す。	吉田 誠裕	1～6	40分程度	1	40人	PC プロジェクター	補助指導者 1～2名
3-6	ペットボトルのリサイクルを学ぶ	使い終わったペットボトルの行方及びリサイクル方法について、すごろくを通して学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ■目標 ・飲み終わったペットボトルの行方とリサイクル方法を学ぶ ・リサイクル促進に向けた取り組みを考える ■効果 ・資源としてペットボトルの有効活用に向けて、生活の中で意識、実践するためのきっかけとする。 ・リサイクルの行方に関心をもち、「資源の循環」という視点を育てる。 	株式会社 JEPLAN	5・6	45～60分	4	8名以上であれば可能 1チーム4～5人で 2チーム以上が望ましい (最大人数については要調整)	<ul style="list-style-type: none"> ・空のペットボトル(駒として使用。一人あたり3本必要) ・景品(あると尚よい) 	一般的なすごろくと異なり、チーム戦(4～5人/チーム)での実施を想定
3-7	プラスチック包装容器と花王のとりくみについて	増え続けるプラスチックごみの課題に対して自分ができることを考える講座です。メーカーとしての花王の取組についても紹介しています。	よりすこやかな地球のために、一人ひとりいま何ができるかを考えます。	花王グループ カスタマー マーケティング(株)	4・5・6	45～60	1・4	10人～	プロジェクター、スクリーン、マイク(※)、スピーカー(※) (※)会場の大さきにより必要な場合があります	実施希望日の2か月程度前までにご連絡ください

4. 総 合

番号	テ ー マ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象学年	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備 考
4-1	地球を考え・救おう(1秒間のできごとから)	地球規模の環境変化、膨大な生産量、惑星としての地球の奇跡などから1秒間の出来事の紹介から将来に向けてのテーマ・課題の考察	地球の大切さ、地球環境保全についての問題点の提起を講義するので、それを受けて生徒自ら考える。(正解はありません。考えることが大切。)	小嶋 修一	4・5・6	・講義のみ 45分 ・検討・発表 さらに45分	1・4	35人	PC、プロジェクター、スクリーン	<ul style="list-style-type: none"> ①講義のみでも構わない ②生徒の検討・発表は時間を変えた方がよい ③夏休みの自由課題に選んでもよい。
4-2	安心安全ガスの防災	身を守るため、まずはそれらのメカニズムや特徴を知る事が不可欠。ここでは都市ガスの性質・特徴を学び、ガスメーターが止まってしまった場合などの復帰操作(実機)なども行う	地震大国の日本。地震が起きた時、ガスの臭いがした時、子供たちが『自身で生き抜く』ためにどのような行動をとるべきか。	東京ガスネットワーク(株) 神奈川学校教育情報センター	4・5・6	45分	1	40人	パワーポイント TV(液晶大型)またはプロジェクター	駐車場1台分の確保 授業は3校時～6校時 土・日・祝日は不可
4-3	ガスの歴史とくらしの変化	日本で最初的气体事業を起こした人。エネルギーの開幕として登場した『ガス燈』明治の人々がどのような感情を抱いたのか。当時のガス燈職人紹介	文明開化で最初に取り入れられた都市ガス。昔と今の機器の発展などを知り一次エネルギーの移り変わりを知る。	東京ガスネットワーク(株) 神奈川学校教育情報センター	4・5・6	45分	1	40人	パワーポイント TV(液晶大型)またはプロジェクター	駐車場1台分の確保 授業は3校時～6校時 土・日・祝日は不可

☆ 授業形式は、(1:講義のみ 2:実習実験 3:野外活動 4:ワークショップ 5:その他)

番号	テ ー マ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象学年	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備 考
4-4	都市ガスが家に届くまで	エネルギー自給率の少ない日本。大半を海外から輸入。また、環境を考えた化石燃料の推移。ここでは石炭・石油の実物を紹介	都市ガスの長い道のり(製造から家に届くまで)を全て知ること、エネルギーの大切さ、家庭で出来る省エネを学びとる。	東京ガスネットワーク(株) 神奈川学校教育情報センター	4・5・6	45分	1	40人	パワーポイント TV(液晶大型)またはプロジェクター	駐車場1台分の確保 授業は3校時～6校時 土・日・祝日は不可
4-5	燃料電池って何だろう	クリーンで効率的な次世代発電システム。再生可能エネルギーなどの長短所も実験を通して学びます。	地球温暖化である二酸化炭素を出さない科学の電気『燃料電池』を紹介。実験では実際に発電し、体験します。電気とエネルギーの発展を学びとる	東京ガスネットワーク(株) 神奈川学校教育情報センター	5・6	45分	1・2	40人	パワーポイント TV(液晶大型)またはプロジェクター	駐車場1台分の確保 授業は3校時～6校時 土・日・祝日は不可
4-6	はじめよう！エコ・クッキング	食品ロスは全国で約600万トン。食品を作るための大量消費エネルギー。地産地消・旬の食材など多面に渡り食と環境や省エネ施策を紹介しします。	買物・料理・食事・片付けにも大量のエネルギーが関わっていることを知り家庭でも実践出来ることを話し合うきっかけ作りとして学びとる	東京ガスネットワーク(株) 神奈川学校教育情報センター	5・6	45分	1・2	40人	パワーポイント TV(液晶大型)またはプロジェクター	駐車場1台分の確保 授業は3校時～6校時 土・日・祝日は不可
4-7	あかりのエコ教室	なぜLEDはエコなあかりなのか？実験などで考察すると共に、日頃の暮らしの中でエコを実践するにはどうしたらよいかを考えます。		パナソニック株式会社	4・5・6	45分	2	クラス単位(40名以内)	筆記用具 プロジェクター、スクリーン	
4-8	自然エネルギーの活用	地球温暖化や、自然エネルギーの活用の大切さを学びます。		パナソニック株式会社	4・5・6	45分	2	クラス単位(40名以内)	筆記用具 プロジェクター、スクリーン	
4-9	自分事として考えるSDGs	産業の発展と持続可能な社会との関わりについて子どもたちが自分事として考える機会を提供します。		桐谷 範彦	5・6年	45分	1・4	40人	筆記用具 プロジェクター、スクリーン	
4-10	みんなが幸せになる原材料調達 の取り組み講座	ふだん使っている身近な花王製品が生まれるまでを学びながら企業が果たすべき人権への配慮、社会的責任について学びます。	フェアトレード(公正な貿易)とは何かを学び、今の自分に何が出来るのか考えるきっかけを作ります。	花王グループ カスタマー マーケティング(株)	4・5・6	45分	1・4	10人～	プロジェクター、スクリーン、 マイク(※)、スピーカー(※) (※)会場の大きさにより必要な場合があります	実施希望日の2か月程度前までにご連絡 ください

5. 休日、春・夏・秋休みの野外体験学習

番号	テ ー マ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象学年	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備 考
5-1	古道散策と、エコロジカル	しょうぶ園～沢山池の里山～山科台～しょうぶ園のルート 山道や林を歩きながらの謎ときや、昔の暮らしの追体験を行います。	エネルギーや廃棄物から循環型の生活を考える	榎本 裕	1～6	3～4時間	3	20人		補助者1人必要

☆ 授業形式は、(1:講義のみ 2:実習実験 3:野外活動 4:ワークショップ 5:その他)